

平成25年度

仙台市ガス事業会計決算説明資料

(平成26年第3回定例会)

1. 決算の概況
2. 事業実績表
3. 予算決算比較表
4. 建設改良事業の概要

仙台市ガス局

1. 決算の概況

本市のガス事業は、平成25年3月に策定した中期経営方針に基づき、継続して東日本大震災からの復旧に取り組みつつ、震災後の全面供給停止の影響等によって低下したお客さまの都市ガスに対する信頼の回復・向上とガス販売量の回復、復興需要に伴う新規需要の獲得等に取り組みました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は347,236戸（都市ガス345,750戸、プロパンガス1,486戸）と、復興公営住宅への都市ガス導入による増加などにより、前年度に比較して235戸増加しました。また、ガスの販売量は300,328千 m^3 （都市ガス278,406千 m^3 、プロパンガス495千 m^3 、液化天然ガス21,427千 m^3 ）で、前年度に比較して0.8%の増となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、復旧事業に対する他会計補助金及び国庫補助金が減少したものの、工業用を中心とした販売量が増加し、ガス売上が6.8%の増などにより、収入全体では前年度に比較して4.5%の増となりました。

一方、費用の面では、災害復旧に係る費用の減による供給販売費や、支払利息等が減少したものの、原料費などの増加により、費用全体としては前年度に比較して8.7%増加し、差引10億4千5百万円の純損失（消費税及び地方消費税抜き）となりました。

設備投資につきましては、津波の影響を受けなかった内陸側へパイプライン受入地点の増設を進めたほか、引き続き、震災により著しく被害を受けた区域の経年管の入替工事を優先的に行うなど、総額30億9千2百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、分散型発電システムを導入した総合住宅展示場を拠点に、次世代型省エネ住宅「ガススマートハウス」を広くPRし、お客さまの認知度向上と新規需要の獲得を推進するとともに、お客さまと接する業務のあらゆる機会を捉え、お客さま満足度の向上を図るなど、お客さま数減少の防止に努めました。また、業務用においても、国の補助金を活用しながら環境性に優れた天然ガスの導入提案に努めました。

以上が決算の概況であります。都市ガスに対する信頼の回復・向上を目指し、安全・安心の確保を第一に、本年度中にパイプラインの受入地点の増設を完了するとともに、引き続き経年管の入替を計画的に進め、災害に強い製造・供給体制を一層強化してまいります。また、天然ガスを軸としたエネルギーミックスのより一層の提案強化により、分散型エネルギーシステムのニーズ等に的確に応えるとともに、復興公営住宅や防災集団移転地区への都市ガス導入等を進め、災害に強い暮らしの実現と地域の復興に積極的に貢献し、お客さまに信頼されるエネルギー事業者を目指してまいります。

2. 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較	
					増減 (△:減) (A)-(B)	比率 (A)/(B)%
I 需要家総戸数		戸	347,236	347,001	235	100.1
II ガス総販売量		千m ³ *	300,328	298,088	2,240	100.8
III 一般ガス事業						
1 期末需要家戸数		戸	345,750	345,514	236	100.1
2 原料消費量						
L N G		t	142,286	134,671	7,615	105.7
ブ タ ン		"	8,699	8,641	58	100.7
天然ガス (41.86MJ/m ³ 換算)		千m ³ N	95,863	104,084	△ 8,221	92.1
3 生産量		千m ³ *	273,770	274,610	△ 840	99.7
4 販売量		千m ³ *	278,406	276,235	2,171	100.8
5 1戸/1カ月当たり使用量		m ³ *	72.9	72.1	0.8	101.1
6 製造単価		円/m ³ *	91.10	76.55	14.55	119.0
7 販売単価		円/m ³ *	132.16	124.68	7.48	106.0
IV 附帯事業						
1 簡易ガス事業						
① 期末需要家戸数		戸	1,486	1,487	△ 1	99.9
② 販売量		千m ³ *	495	509	△ 14	97.1
(100.4652MJ/m ³)		千m ³	(221)	(228)	(△ 7)	—
③ 1戸/1カ月当たり使用量		m ³	12.9	13.2	△ 0.3	97.7
(100.4652MJ/m ³)						
④ 販売単価 (100.4652MJ/m ³)		円/m ³	442.97	418.12	24.85	105.9
2 液化天然ガス販売事業						
① 販売量		千m ³ *	21,427	21,344	83	100.4
		t	(17,719)	(17,650)	(69)	—
V 職員数 (管理者除く)		人	352	358	△ 6	98.3

(注) *を付した単位の数値：45MJ/m³換算

3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成 25 年度 予算 額					平成25年度 決算額 (B)	増減(△:減) (B)－(A)
	当初予算額	補正予算額 (△:減)	予備費 支出額	流用増減額	合計(A)		
事業収益	42,390,405	817,329	0	0	43,207,734	42,747,955	△ 459,779
製品売上	38,276,809	590,406	0	0	38,867,215	38,632,385	△ 234,830
営業雑益	1,814,048	△ 114,214	0	0	1,699,834	1,375,975	△ 323,859
附帯事業収益	1,873,475	284,859	0	0	2,158,334	2,273,429	115,095
営業外収益	417,673	51,028	0	0	468,701	435,612	△ 33,089
受取利息及び配当金	31,320	△ 26,600	0	0	4,720	4,720	0
他会計補助金	129,219	0	0	0	129,219	127,143	△ 2,076
その他営業外収益	257,134	77,628	0	0	334,762	303,749	△ 31,013
特別利益	8,400	5,250	0	0	13,650	30,554	16,904
事業費	41,153,065	2,625,078	0	0	43,778,143	42,708,812	△ 1,069,331
営業費用	35,854,956	2,432,322	0	△ 108,085	38,179,193	37,498,382	△ 680,811
人件費	3,504,862	0	0	△ 10,375	3,494,487	3,428,262	△ 66,225
原料費	22,017,813	2,451,436	0	△ 94,230	24,375,019	24,113,497	△ 261,522
減価償却費	4,549,746	△ 11,554	0	0	4,538,192	4,531,475	△ 6,717
その他経費	5,782,535	△ 7,560	0	△ 3,480	5,771,495	5,425,148	△ 346,347
その他営業費用	1,689,696	△ 89,555	0	0	1,600,141	1,279,645	△ 320,496
附帯事業費	1,759,715	285,044	0	108,085	2,152,844	2,149,809	△ 3,035
営業外費用	1,756,698	△ 107,733	0	0	1,648,965	1,639,820	△ 9,145
支払利息	1,316,150	△ 126,595	0	0	1,189,555	1,188,823	△ 732
消費税及び地方消費税	337,463	△ 126,624	0	77,172	288,011	288,010	△ 1
その他営業外費用	103,085	145,486	0	△ 77,172	171,399	162,987	△ 8,412
特別損失	42,000	105,000	0	0	147,000	141,156	△ 5,844
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益 (税込み)	1,237,340	△ 1,807,749	-	-	△ 570,409	39,143	609,552
当年度純損益 (税抜き)	245,226	△ 1,938,435	-	-	△ 1,693,209	△ 1,045,047	648,162
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 27,391,988	509,918	-	-	△ 26,882,070	△ 26,882,070	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 27,146,762	△ 1,428,517	-	-	△ 28,575,279	△ 27,927,117	648,162

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平成 25 年度 予 算 額					平成25年度 決算額(B)	増減(△:減) (B)-(A)	翌 年 度 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額 (△:減)	流用増減額	前年度繰越額	合計 (A)			
資本的収入	3,668,959	△ 376,951	0	724,900	4,016,908	2,568,544	△ 1,448,364	580,405
企業債	2,700,000	0	0	655,400	3,355,400	2,092,300	△ 1,263,100	572,600
他会計補助金	488,366	△ 88,366	0	69,500	469,500	360,863	△ 108,637	7,805
工事負担金	478,943	△ 288,585	0	0	190,358	109,667	△ 80,691	0
投資返還金	1,650	0	0	0	1,650	1,650	0	0
固定資産売却代金	0	0	0	0	0	4,064	4,064	0
資本的支出	9,228,971	64,306	0	731,998	10,025,275	8,525,249	△ 1,500,026	580,529
建設改良費	3,795,834	64,306	0	731,998	4,592,138	3,092,112	△ 1,500,026	580,529
製造設備	79,350	△ 65	0	0	79,285	68,782	△ 10,503	0
供給設備	3,714,314	61,328	△ 788	731,998	4,506,852	3,022,175	△ 1,484,677	579,459
業務設備	0	1,150	788	0	1,938	787	△ 1,151	1,070
附帯事業設備	2,170	1,893	0	0	4,063	368	△ 3,695	0
企業債償還金	5,432,137	0	0	0	5,432,137	5,432,137	0	0
投資	1,000	0	0	0	1,000	1,000	0	0
差 引	△ 5,560,012	△ 441,257	0	△ 7,098	△ 6,008,367	△ 5,956,705	51,662	△ 124

補てん財源	8,295,995	△ 1,889,779	0	7,098	6,413,314	7,065,052	651,738	124
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	168,746	△ 877	0	0	167,869	134,996	△ 32,873	0
損益勘定留保資金	4,652,884	49,533	0	7,098	4,709,515	4,745,964	36,449	124
当年度純損益	245,226	△ 1,938,435	0	0	△ 1,693,209	△ 1,045,047	648,162	0
前年度繰越金	3,229,139	0	0	0	3,229,139	3,229,139	0	0
当年度末資金剰余額	2,735,983	△ 2,331,036	0	0	404,947	1,108,347	703,400	0

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜き額である。

○ 資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模 (※) (b)	資金不足 比率 (a)/(b)
0	39,260,176	—

※事業規模＝営業収益－受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

4. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成25年度 事業費	主たる事業
製造設備整備	68,782	・機械装置 港工場LNGタンクサブラック補修工事ほか
供給設備整備	3,022,175	・土地 整圧器用地取得 ・建物 供給管理棟GHP空調設備更新工事ほか ・機械装置 第二北部中核東整圧器設置工事ほか ・導管 鈎取本町二丁目地内ガス中圧管工事ほか ・ガスメーター ガスメーター ND65号ほか ・工具器具備品 一般業務用車載型無線機ほか
業務設備整備	787	・工具器具備品 ハンディターミナル用無線検針ユニット親機ほか
附帯事業設備整備	368	・導管 供給管取出工事
計	3,092,112	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。